

月刊

# 東海財界

## Monthly Report



フローラ社長

川瀬 善業

独力で開発した天然植物活力液を軸に  
バイオ技術で未来を拓く



弁護士

竹内 裕詞

ニーズの高まる家族信託で  
相続・継承対策を



名古屋入国管理局局長

藤原 浩昭

外国人入国者の増加に対し  
スムーズな手続きで日本経済に貢献

「PFI」で混迷の西尾市

打開策はあるか



西尾市長  
中村 健

売れている車は、ここが違う！  
全力投球のカーディーラー

富士マッサーヂ代表・熊澤美貴  
創業55年を迎えて

東海総合通信局長・炭田真祈  
国民の生命・財産を守る

名古屋税関長・廣瀬行成  
平常心で税関の三つの使命を

東海財務局長・寺田達史  
東海地域の活性化に貢献

シリーズ終の棲家・ユーアンドアイ

夢のある介護事業を追い求める社会福祉法人



# 片岡信恒弁護士の 法律相談所



片岡法律事務所  
弁護士・中小企業診断士  
片岡信恒

Q 私の妻が不倫をしているのではないか、と思い、探偵事務所に調査を依頼していました。合計で五回目の調査をした結果、ラブホテルに入った写真がバッチリ撮れました。しかし結局、探偵事務所への調査で三〇〇万円かかりました。弁護士に依頼して、相手の男へ慰謝料請求したいのですが、請求できるのは慰謝料だけでしょうか。

A 最近も、相変わらず配偶者の異性関係で、慰謝料請求するケースが多いです。

これまでは、不倫相手への慰謝料請求をするともに、配偶者に対する離婚を同時にする事例が多かったのですが、最近は離婚をしないまま、配偶者の不倫相手の慰謝料請求だけを依頼するケースも増加傾向にあります。

男性からの依頼にこのような事例が目立ちます。妻や子供への思いが断ちがたく、妻の不倫を止めさせるために、このような慰謝料請求するケースもあるようです。

ところで、慰謝料の請求金額はいくらにすべきか、ですが、離婚した場合と離婚しない場合では、異なるように思います。離婚をするとしないとでは苦痛の程度にも違いがあるし、離婚をしない場合だと、自分の配偶者は許しているのに、相手のみ追及するのは、片手落ちなのではないかなどの理由から、差があるように思います。

現実には二〇〇万円から三〇〇万円を請求するケースが多いです。もっとも、この金額では少なすぎ

ると感じる方が多いようで、当初の請求金額はこれより多くすることになります。

ところで、本件のように探偵事務所へ多額の費用を払っている場合には、この費用も請求できるか、また弁護士に支払う費用も請求できないか、とよく尋ねられます。以前受任した離婚事件でも、夫の銀行預金口座から、奥さんが多額の引き出しをしていたケースで、これらの使途につき釈明を求めたら、「二〇〇万円は、探偵事務所に支払った」と言われたことがあります。交通事故や医療過誤の損害賠償請求訴訟では、古くから弁護士費用も損害額に加えて請求し、裁判所も不法行為との因果関係がある損害だとの理由で、弁護士費用の一部については損害だと認めていました。従って、同じように不法行為を理由とする慰謝料請求も不法行為に基づくものなので、弁護士費用も損害として認められるはずで

す。不倫調査のために頼んだ探偵事務所への支払費用については、当然請求できるとは言えないように

も思われます。この点、私が被告側で担当した事件で、つい最近言い渡された判決で、慰謝料としては二〇〇万円、調査費用としては約三〇万円全額、弁護士費用としては、不貞行為により発生した損害額二三〇万円の一〇%である二万三千元を認める、という判決をもらいました。調査費用全額を認めただ点は納得できませんでしたが、控訴はしませんでした。但し、本件で支払った三〇〇万円は認められず、相当因果関係があるごく一部のみに限定されるでしょう。

片岡信恒

昭和五十五年片岡法律事務所を設立。三〇年以上に渡り、取引紛争・契約書作成・労働紛争・医療関係など、法人、及び相続・交通事故・遺言・離婚などの法律問題全般を取り扱っている。

法律問題でお困りの際は、名古屋の片岡法律事務所にご相談ください。

片岡法律事務所

名古屋市中区丸の内二丁目一九番  
二五号MS桜通七、八階  
☎〇五二―二三一―一七〇六